

医学部助教授講師会主催講演会

# 「医学教育ツールとしてのPBLをふりかえる

-PBLの評価の変遷と実際を知る-

(Faculty Development 講演会)

学長裁量経費採択事業 共催：医学教育創造推進室

日時：平成19年1月12日(金) 17:00 から 19:00

場所：高知大学 岡豊キャンパス 医学部

講義棟1階 第1講義室



【講演1】講師：筑波大学医学専門学群  
医学教育企画評価室 専任講師

高屋敷 明由美 (たかやしき あゆみ) 先生

“筑波大学のPBL教育  
新カリキュラム導入後2年のふりかえりと今後の課題”



【講演2】講師：東京女子医科大学医学部  
医学教育学講座教授

吉岡 俊正 (よしおか としまさ) 先生

“PBLチュートリアルの実践  
-東京女子医科大学での経験-”

本学にPBLが導入され数年が経過しました。全国的にPBL導入大学では、各大学の実情にあった形で、基礎・臨床それぞれの立場からさまざまな評価がなされ、PBLのとらえ方も時々刻々変化してきております。本学の医学教育のあり方が、どのような位置にあるのか、もう一度振り返るために、今回、筑波大学と東京女子医科大学から講師をお招きし、PBL医学教育への評価および位置づけ その変遷など、その生の声を伺う機会を得ました。

その経験の一端を知り、本学の医学教育のさらなる向上の一助になることを望みます。PBLおよび医学教育全般に興味のある方、シナリオ作成者、チューター経験者、そして本学でPBLを体験している学生は、ぜひご出席ください。質疑の時間が十分ありますので遠慮なくご質問ください。

問い合わせ先：奥谷 文乃 (生理学講座) 電話:088-880-2308,  
医学部内線22576 email: jyokokai@kochi-u.ac.jp